

～ウグイのそだてかた～

夏休み一研究テーマ

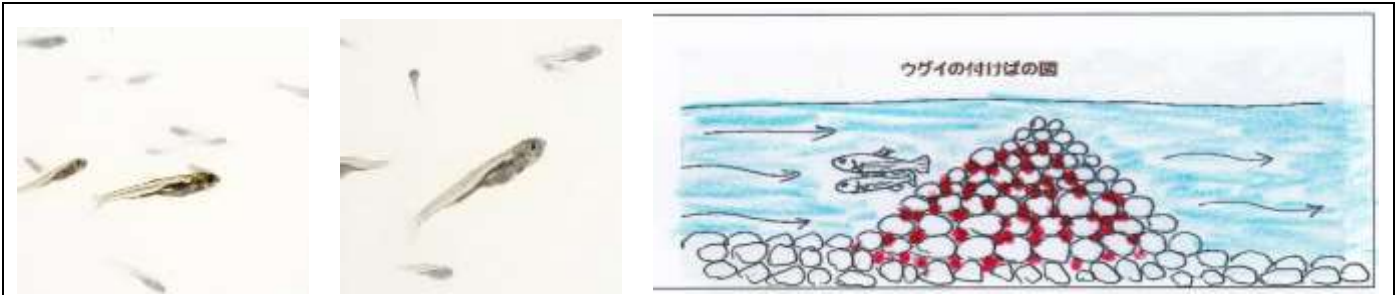
2019年7月22日 佐久市立城山小学校2年生 65名 資料

7月22日(月曜日) 一回目 8:50～10:25

二回目 10:50～12:15

今日持ってきましたウグイの赤ちゃんは6月5日佐久市の湯川の「付け場」と云う所で産まれた小さな卵を水産試験場佐久支場さんから「城山小学校2年生65名」の皆さんの為に分けて頂きました。今日は「ウグイの稚魚」「エサ」「ゴミネット」「缶バッチ」を配ります。

ウグイの数の目安は持ってきたペットボトルの大きさでできます。1リットル1尾 2リットル2尾 3リットル3尾 4リットル4尾くらいです。



今日持ち帰ったら

- ①近くに小川や井戸水など「自然の水」がある皆さんはそのままの水を足してください。
- ②「自然の水」がない時は水道の水を二日間くみおいたものを足してください。

水の取り替え方 水そうの水1/2を毎日1回とりかえる。

- ③ゴミネットをかぶせたヨーグルトのカップに水を移す。



ゴミ取りネットとヨーグルトカップ

ウグイはペットボトルの底の方にいる。

満腹のウグイ

毎日のおせわとかんそく

- ④エサは一度に耳かき一杯ていど、たべ残しが無いように少しずつ。
水面にういたエサもしずんだエサもパクパク食べる。コケや水草を少し入れるといいです。
- ⑤水温気温はあまり気にしなくても大丈夫ですが、直射日光が当たらない所に置きましょう。
体長は現在13mm～15mm 夏休み終わりころは20mmくらいになるでしょう。
ジッとしていることが出来ない魚でたえず速い速度で泳ぎまわっていて見えてあきません。

ウグイはこれくらいの大きさになるとこの川でも生きていけます。

もしも、かいきれない時は川にはなしてあげてください。

文責・信州水環境マップ・ネットワーク

講師 齊藤和雄・沼田 清



2019-7-22 佐久市城山小学校
ウグイ稚魚配布会



2019-10-5~6 ぞっこんさく市
環境フェアにて
ウグイを育てた感想を発表し
てくれました。

